

令和7年度

事業報告書

公益財団法人 健康・体力づくり事業財団

令和7年度事業報告及び附属明細書

目 次

事業報告

<事業>

1	知識の普及啓発	
1)	広報誌「健康づくり」の発行	3
2)	成人手帳等作成・配布事業	3
3)	ホームページの充実	4
4)	電子メールを活用した情報提供の実施	4
5)	SNSによる情報提供の実施	4
2	健康運動指導士及び健康運動実践指導者の養成	
1)	健康運動指導士	5
2)	健康運動実践指導者	6
3)	健康運動指導士登録更新講習会「更新必修講座」	7
4)	健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新のための認定講習会	8
5)	自然災害による講習会の休止等に伴う対応	8
6)	健康づくりのための運動指導者養成事業運営委員会	8
7)	健康運動指導士及び健康運動実践指導者養成校との連携強化	9
8)	健康運動指導士及び健康運動実践指導者の普及啓発	9
3	健康・体力づくりの指導者の育成	
1)	貯筋運動に係る普及・指導者研修会	10
2)	特定保健指導の実施にかかる運動指導担当者研修	10
4	実践活動の普及促進、各種大会等の開催	
1)	第37回全国健康福祉祭・ねんりんピック岐阜2025	11
2)	第46回札幌国際スキーマラソン大会	11
5	内外情報の収集、提供及び出版物の刊行	
1)	「健康・体力と身体活動・運動に関する文献データベース」の運用	11
2)	学術学会等での情報収集と事業活動の発表等	11
3)	教育教材・広報資料等の頒布	12
6	国、地方公共団体及び内外の諸団体との連絡及び協力	
1)	健康日本21推進全国連絡協議会（事務局運営）	12

2)	生涯スポーツ・体力づくり全国会議2026	12
3)	日本スポーツ・フォー・オール協議会 (TAFISA-JAPAN)	12
4)	関係機関・団体等の事業活動への協力	13
7	地域及び職域における組織活動を育成するための協力及び援助	
	貯筋運動プロジェクト	13
8	調査研究及び各種助成	
	健康運動指導研究助成事業	14

<管理業務>

1	評議員会	15
2	理事会	15
3	監事監査	17
4	外部監査	17
5	職員の状況	17

<参考資料>

1	健康運動指導士・健康運動実践指導者の養成事業の仕組み	20
2	貯筋運動ステーション・サテライトの仕組み	21

附属明細書

別 表

1	広報誌「健康づくり」配付先等	24
2	成人手帳等作成・配布事業 対象機関別配付一覧	25
3	健康運動指導士養成講習会開催状況	26
4	健康運動指導士・健康運動実践指導者養成校一覧	28
5	健康運動指導士認定試験の合格率	32
6	健康運動実践指導者養成講習会開催状況及び認定試験の合格率	33
7	健康運動実践指導者養成校養成講座修了者に対する認定試験の実施状況	34
8	更新必修講座 開催状況	35
9	登録更新のための認定講習会（講義のeラーニング配信）開催状況	36
10	年度別養成校新規認定校数及び認定辞退校数	37
11	年度別養成校数	38
12	健康運動指導士・健康運動実践指導者 登録者数の推移	39
13	健康運動指導士・健康運動実践指導者 登録者の属性・保有資格別数及び割合	40
14	健康運動指導士・健康運動実践指導者 都道府県別人員	41
15	「健康づくりのための運動指導者養成事業運営委員会」及び「各専門部会」 の開催状況	42
16	貯筋運動普及に係る研修会 開催状況	43
17	健康日本21推進全国連絡協議会 加入会員団体名簿	44
18	貯筋運動ステーション・サテライトの開催状況	45
19	貯筋運動プロジェクトの実績	46
20	健康運動指導研究助成一覧	47

事業報告

<事業>

1 知識の普及啓発

1) 広報誌「健康づくり」の発行

健康・体力づくりの指導者、国、地方自治体、関連団体等を対象に、国や地域の健康・体力づくり情報、運動に関するエビデンス、指導方法等を掲載し、毎月1回発行した。

【一部を除き、（独）日本スポーツ振興センター・スポーツ振興くじ助成事業】

<特集テーマ>

4月号 日本人の食事摂取基準2025年版策定方針とそのポイント

5月号 ここまでわかった 加熱式たばこの害

6月号 がんサバイバーシップガイドライン身体活動・運動編

7月号 屋外での熱中症を防ぐために～働く人の対策を中心に～

8月号 旅して楽しむ健康づくり『ヘルスツーリズム』

9月号 共生社会の実現をめざす『認知症施策推進基本計画』

10月号 若い世代からの健康づくり～プレコンセプションケアを推進～

11月号 サルコペニア肥満の診断基準と対処法

12月号 健康増進に生かすタバタトレーニングの効果

1月号 新春特別鼎談 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ～日本の貢献と挑戦～

2月号 ロジックモデルを活用した身体活動を増やすアクションプラン

3月号 広げよう！ パラスポーツの輪

最終特別号 特別企画 月刊「健康づくり」のあゆみ～創刊号から48年の軌跡～

特別寄稿 現代社会の諸課題と運動・スポーツの力

○冊子版 各号7,200部作成（配付先等は、別表1（24ページ）のとおり）

○電子版 発行後にホームページにPDFを掲載

令和7年4月号～令和8年3月号のダウンロード数（令和8年3月末現在）

24,080件

2) 成人手帳等作成・配布事業

成人手帳（健康手帳）、リーフレットを作成し、都道府県、市区町村、保健所及び健康・体力づくり団体・施設等を通して住民に無償配布した。

【（一財）日本宝くじ協会助成事業】

(1) 成人手帳

生活習慣病予防のため重要な期間と位置づけられる20～30歳代の成人を主な対象として、また中高年や女性にも活用していただける内容を盛り込んだ「成人手帳（健康手帳）」を123万部作成・配付し、健康意識の啓発を図るとともに、

健康に関する具体的な意識の向上につながるよう、本事業を実施した。

(配付先等は、別表2(25ページ)のとおり)

(2)リーフレット「誰でもできる！筋力トレーニングで健康づくり」

健康寿命の延伸に向けて、正しい知識の普及啓発を図ることを目的に、イラストや図表を多く取り入れたリーフレットを75万部作成・配付し、国民の健康増進に効果的な啓発活動となるよう本事業を実施した。

(配付先等は、別表2(25ページ)のとおり)

3) ホームページの充実

ホームページ「健康ネット」では、健康・体力づくりに関する情報やデータの提供のほか、健康チェックなど楽しく運動を促す体験プログラムや、健康運動指導士・健康運動実践指導者養成・更新情報等の提供を行った。

(主な内容)

○健康ネット 年間訪問数：約114万件／ページビュー：約449万件

- ・健康・体力アップコーナー
- ・健康運動指導士・健康運動実践指導者
- ・体力づくり国民運動
- ・調査研究、研究助成
- ・研修会のご案内／出版物のご案内
- ・健康・体力と身体活動・運動に関する文献データベース
- ・最新たばこ情報
- ・貯筋運動プロジェクト
- ・健康・体力づくりのためのオンデマンドライブラリー

4) 電子メールを活用した情報提供の実施

健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録者のうち情報提供を希望する約14,000人に対して、適時、「更新必修講座の開催」、「研究助成の案内」等の必要な情報を配信した。

また、ホームページからの登録者約5,100人に対して、毎月1回、健康・体力づくりに役立つ情報や当財団の事業等をメールマガジンとして発信した。

5) SNSによる情報提供の実施

当財団公式X(旧Twitter)を開設し、月刊「健康づくり」や各種研修会・講習会の募集のお知らせを行った。

フォロワー数：27 / フォロワー数：77

投稿数：38件

2 健康運動指導士及び健康運動実践指導者の養成

健康運動指導士養成事業は、個々人の心身の状態に応じた安全で効果的な運動を実施するための運動プログラム作成及び運動指導を行う役割を担う人材の養成を行うものである。

健康運動実践指導者養成事業は、積極的な健康づくりを目的とした運動を安全かつ効果的に実践指導できる能力を有し、健康づくりのための運動の専門知識を備え、自ら見本を示せる実演能力と、特に集団に対する運動指導技術に長けた者と認められる人材の養成を行うものである。

1) 健康運動指導士

(1) 養成講習会（開催状況は、別表3（26ページ）のとおり）

ア 開催内容

- * 104単位コースの15科目を6カテゴリーに分け、養成講習会を開催
（A～Fカテゴリーの科目、内容は27ページのとおり） 1単位：90分
- * Cカテゴリーはeラーニングで実施

イ 開催地：北海道、東京都、愛知県、大阪府、福岡県

ウ 受講コース

- a 104単位コース…6カテゴリーすべて受講。
（歯科医師、看護師、准看護師、助産師、薬剤師、栄養士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師の資格を有する者で、四年制大学の卒業者）
- b 70単位コース…4カテゴリー（A, C, D, E）を受講。
（医師、保健師、管理栄養士の資格を有する者）
- c 51単位コース…3カテゴリー（A, B, F）を受講。
（四年制体育系大学を卒業した者及び卒業見込の者）
- d 40単位コース…2カテゴリー（A, B）を受講。
（健康運動実践指導者の称号を有する者等）

エ 受講者数 445人

- a 104単位コース… 27人
- b 70単位コース… 85人
- c 51単位コース… 59人
- d 40単位コース… 274人

更新が必要となったCカテゴリーの「運動生理学（2科目）」の講義動画の撮影を行った。また、Aカテゴリーの「運動負荷試験実習」で使用する動画の撮影を行った。

(2) 大学等養成講座

健康運動指導士養成校 81校（一覧は、別表4（28ページ）のとおり）

(3) 認定試験（試験実施状況は、別表5（32ページ）のとおり）

ＣＢＴ方式（当該期間内に、各都道府県に設置されている試験センターでパソコンによる受験）により、以下の期間で実施した。

- ・ 第159回認定試験 令和7年 7月25日～ 9月 9日 受験者数 173人
- ・ 第160回認定試験 令和7年10月24日～12月 9日 受験者数 242人
- ・ 第161回認定試験 令和8年 2月13日～ 3月31日 受験者数 465人

ア 受験者 880人
イ 合格者 637人
ウ 合格率 72.4%（養成講習会修了者 87.1%）
（養成校養成講座修了者 68.7%）
（再受験者 41.5%）

(4) 登録及び更新

ア 新規登録者 581人
イ 登録更新
a 更新対象者 3,558人
b 登録更新者 2,580人
c 更新率 72.5%
ウ 登録者数 17,547人（令和7年度末現在）

2) 健康運動実践指導者

(1) 養成講習会（開催状況は、別表6（33ページ）のとおり）

ア 開催内容
* 講義16単位、実習17単位、合計33単位の養成講習会を9日間開催
（3期に分けて実施）1単位：90分
イ 開催地 東京都（2回）、神奈川県、大阪府、岡山県、福岡県
ウ 受講者 274人

(2) 大学等養成講座

健康運動実践指導者養成校 168校（一覧は、別表4（30ページ）のとおり）

(3) 認定試験

ア 養成講習会修了者（結果概要は、別表6（33ページ）のとおり）
a 受験者 298人（うち、再受験者 26人）
b 合格者 233人（うち、再受験者 14人）
c 合格率 78.2%（うち、再受験者 53.8%）
イ 養成講習会不合格者及び資格失効者ＣＢＴ方式による再受験者
a 受験者 98人
b 合格者 48人

- c 合格率 49.0%
- ウ 夏季指導実技試験及びC B T方式による養成校再受験者
 - a 受験者 87人
 - b 合格者 43人
 - c 合格率 49.4%
- エ 養成校養成講座修了者（結果概要は、別表7（34ページ）のとおり）
 - a 受験者 2,218人（うち、再受験者 39人）
 - b 合格者 1,321人（うち、再受験者 13人）
 - c 合格率 59.6%（うち、再受験者 33.3%）

(4) 登録及び更新

- ア 新規登録者 1,636人
 - a 養成講習会修了者 285人
 - b 養成校養成講座修了者 1,351人
- イ 登録更新
 - a 更新対象者 3,874人
 - b 登録更新者 1,556人
 - c 更新率 40.2%
- ウ 登録者数 17,045人（令和7年度末現在）

(5) 指導実技試験内容（評価の視点）の周知

健康運動実践指導者指導実技試験の内容、評価の視点についての動画を当財団ホームページに掲載し、各養成校に視聴に必要なパスワード等を連絡し、その活用促進を図った。

3) 健康運動指導士登録更新講習会「更新必修講座」

健康運動指導士のスキルアップを図るため、最新の健康・体力づくり施策等に関する講義を実施する「更新必修講座」を以下のとおり開催した。（登録更新のため受講必須）

なお、更新必修講座講義のeラーニング配信は、直近の更新者に限定して行い、更新の促進を図った。

更新必修講座の実施方式は、次のとおり。

ア 講義のeラーニング配信（受講対象：令和8年7月31日までの更新者）

イ 共催型（対面式で実施、日本健康運動指導士会との共催）

（令和7年度の開催状況は、別表8（35ページ）のとおり）

講義

- (1) 国の健康づくり施策と身体活動・運動推進について
- (2) 運動と免疫
- (3) 運動指導における社会的つながりの重要性

4) 健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新のための認定講習会

(1) 当財団主催

講義のeラーニング配信

講義動画の配信（オンデマンド）の視聴により単位認定ができるよう、健康運動指導士養成講習会テキストを踏まえ、5講義ずつ4カテゴリーに分類した計20講義の配信を行った。また、新たにカテゴリーE「生活習慣病に対する運動療法プログラム作成」5講義を追加で撮影し、令和8年度より配信を行う。

カテゴリーA	運動生理学
カテゴリーB	運動生理学と機能解剖概論
カテゴリーC	健康づくり運動の理論
カテゴリーD	健康日本21(第三次)身体活動・運動

(令和7年度の受講状況は、別表9(36ページ)のとおり)

(2) 他団体の実施する認定講習会

令和7年度に実施する認定講習会として、877講習会を認定した。

※ 年度別養成校新規認定校数及び認定辞退校数は別表10(37ページ)、年度別養成校数は別表11(38ページ)、健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録者数の推移は別表12(39ページ)、登録者の属性・保有資格別数及び割合は別表13(40ページ)、都道府県別人員は別表14(41ページ)のとおり

5) 自然災害による講習会の休止等に伴う対応

台風、大雨等の自然災害により、講習会の一部を中止、あるいは受講者が参加できないことが発生した場合、保有している講義動画の配信により代替することとしていたが、幸いにも、令和7年度においては、発生しなかった。

6) 健康づくりのための運動指導者養成事業運営委員会

養成事業の実施状況等を議題として、令和7年6月25日に運営委員会を開催したほか、各専門部会を開催し、認定試験の合否判定、試験問題の選定、新規養成校の認定の可否、養成事業の課題等について審議を行った。

(運営委員会及び各専門部会の開催状況は、別表15(42ページ)のとおり)

(1) 健康運動指導士及び健康運動実践指導者養成カリキュラム検討専門部会

〈養成カリキュラム等の検討等〉

(2) 健康運動指導士認定試験専門部会

〈認定試験に関する事項の検討〉

(3) 健康運動実践指導者認定試験専門部会

〈認定試験に関する事項の検討〉

(4) 健康運動指導士及び健康運動実践指導者養成校認定専門部会
〈養成校認定に関する事項の検討〉

7) 健康運動指導士及び健康運動実践指導者養成校との連携強化

養成校との連携を強化する観点から、オンラインにより「資格制度に関する学生説明会」を22校に対して実施するとともに、健康運動実践指導者養成校養成講座主任教員研修会を次のとおり開催し、情報提供、意見交換等を行った。

- ・ 令和8年3月12日 大阪会場 参加主任教員 101人
- 3月18日 東京会場 参加主任教員 101人

また、令和8年3月15日に開催された健康運動指導士養成大学全国連絡協議会総会に出席し、情報提供、意見交換等を行った。

8) 健康運動指導士及び健康運動実践指導者の普及啓発

健康運動指導士及び健康運動実践指導者について、① 受験者の増、② 活動の場の拡大、③ 社会的認知度の向上等を図るため、様々な媒体を活用した普及啓発（PR）を実施しているが、令和7年度においては、養成校の学生に対する訴求等を重点に実施した。

【主な実施内容】

- 養成校学生に対する資格制度説明会の実施（22校、オンライン）
- （士・者）PR動画のホームページ・YouTubeでの公開
- （者）指導実技試験動画のWEB上での視聴化
- 全国自治体への講習会案内の送付
- （士・者）チラシの配布
- 高校生に対する資格制度説明会の実施（1校、現地）
- 第79回日本体力医学会における共催セミナーの実施

開催日 令和7年9月17日（水）

開催地 立命館大学びわこ・くさつキャンパス

実施内容 共催セミナー

「多職種連携による地域全体での運動普及と健康運動指導士の役割」

座長 下光 輝一 理事長

演者 鎌田 真光 東京大学大学院医学研究科准教授

3 健康・体力づくりの指導者の育成

1) 貯筋運動に係る普及・指導者研修会

超高齢社会において、すべての国民が生涯自立した豊かで質の高い生活を送ることを目的とした貯筋運動を普及・推進するため、「貯筋運動指導者研修会」を3回、地域の組織と協力して「貯筋運動普及研修会」を6回実施した。

また、健康・体力づくりの基礎知識に関する講義動画の配信（オンデマンド）「健康づくり基礎研修会」を3クール実施し、貯筋運動普及研修会と健康づくり基礎研修会の両方を修了した29人を「貯筋サポーター」として登録した。

<貯筋運動指導者研修会>

- (講義) 貯筋のすすめ
- (講義) 筋の解剖・生理学、トレーニング科学
- (実習) 貯筋運動の指導法Ⅰ・Ⅱ
- (実習) 貯筋運動の指導法テスト
- (実習) 貯筋運動の効果測定法及び集計
- (講義) 高齢者の健康リスク
- (グループワーク) 地域における貯筋運動普及戦略

<貯筋運動普及研修会>

- (動画講義) 貯筋のすすめ
- (講義) 高齢者の筋力トレーニング
- (実習) 効果測定・いす座り立ち
- (講義) 高齢者の運動教室運営の実際
- (実習) 貯筋運動の基本の動き
- (実習) 危険な動きの見分け方と修正法

<健康づくり基礎研修会>

「健康とは」「運動生理学」「機能解剖学」「健康づくり運動とは 指導の基礎」
「安全管理」

(開催状況は、別表16(43ページ)のとおり)

【一部を除き、(独)日本スポーツ振興センター・スポーツ振興くじ助成事業】

2) 特定保健指導の実施にかかる運動指導担当者研修

特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準(平成19年厚生労働省令第157号)第7条第1項第2号及び第8条第1項第2号の規定に基づき、厚生労働大臣が定める「運動指導に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者」としての147時間の運動指導担当者研修について、令和7年度の受講者(修了証書発行者)は0人であった。

4 実践活動の普及促進、各種大会等の開催

1) 第37回全国健康福祉祭・ねんりんピック岐阜2025

ふれあい広場に出展し、健康手帳や各種リーフレットの配布を行った。

開催日 令和7年10月18日(土)

開催地 岐阜メモリアルセンター(岐阜市)

配布数 300セット

2) 第46回札幌国際スキーマラソン大会

「歩く」「走る」スキーマラソン大会を、札幌市、全日本スキー連盟、札幌スキー連盟、北海道新聞社、札幌市スポーツ協会との共催により開催した。

開催日 令和8年2月1日(日)・2月8日(日)

開催地 白幡山競技場・大和ハウスプレミストドーム(札幌市)

参加者数 759人

5 内外情報の収集、提供及び出版物の刊行

1) 「健康・体力と身体活動・運動に関する文献データベース」の運用

健康・体力づくり運動指導者、研究者等を主な対象に、身体活動・運動に関する最新でエビデンスレベルの高い情報を提供するデータベースを運用し、合計2,742本の文献を公開している。

2) 学術学会等での情報収集と事業活動の発表等

(1) 第84回日本公衆衛生学会総会

開催日 令和7年10月30日(木)

開催地 静岡県コンベンションアーツセンター交流ホール

実施内容 オンデマンドシンポジウム、自由集会の運営サポート

シンポジウム「災害時に備える身体活動・運動を中心とした地域づくり、健康づくり」

座長 篠田 邦彦 新潟大学名誉教授/身体運動研究会篠田塾

シンポジスト 菊池 宏幸 東京医科大学公衆衛生学分野

篠田 邦彦 新潟大学名誉教授/身体運動研究会篠田塾

杉村 嘉邦 弘前大学大学院医学研究科社会医学講座

野村 恭子 秋田大学大学院医学系研究科衛生学・公衆衛生学講座

自由集会 「介護予防リーダーの養成と運動指導」

演者 河合 恒 東京都健康長寿医療センター研究所

福祉と生活ケア研究チーム専門副部長

篠田 邦彦 新潟大学名誉教授/身体運動研究会篠田塾

3) 教育教材・広報資料等の頒布

健康運動指導士・健康運動実践指導者養成校及び養成講習会で使用するテキスト教材を作成した。また、健康・体力づくりの知識を普及啓発するため、リーフレットや貯筋運動関連グッズ等を自治体、健康・体力づくり団体・施設、教育機関等へ頒布した。

6 国、地方公共団体及び内外の諸団体との連絡及び協力

1) 健康日本21推進全国連絡協議会（事務局運営）

「健康日本21」の活動趣旨に賛同する保健、医療、福祉、教育、その他の144団体からなる協議会の事務局を運営した。（会員団体は、別表17（44ページ）のとおり）

令和7年度は、「健康日本21（第三次）」のビジョンや目標を含めて、この国民運動を推進していくための活動を行うこととし、「連携指標」策定のためのワーキンググループ設置（3分野）とモデル事業への助成（1団体）を実施した。また、令和5年度に制作した普及啓発動画と新たなプラットフォーム note を活用し、会員団体間の情報共有を含めた普及啓発を行った。

(1) 会議開催状況等

- ・ 企画部会（令和7年9月3日、11月25日開催）
- ・ 幹事会（令和8年1月16日開催）
- ・ 総会（令和8年2月18日開催）

(2) 後援名義

- ・ 会員団体、その他機関への後援名義の使用許可を通じた支援を実施

2) 生涯スポーツ・体力づくり全国会議2026

スポーツ庁及び関係機関との共催により、生涯スポーツ社会の実現に向けた機運の醸成等を目的に、一分科会を企画・運営した。

開催日 令和8年2月10日（火）

開催地 栃木県総合文化センター（宇都宮市）

参加者数 738人

実施内容 分科会「『健康寿命延伸を目指した地域における健康づくり・
介護予防の試み』

コーディネーター 川西 正志 北翔大学特任教授／鹿屋体育大学名誉教授

パネリスト 小谷 真澄 NPO 法人福光スポーツクラブ／健康運動指導士

武市 光徳 NPO 法人まほろばクラブ南国理事長

中込 里子 神奈川県葉山町福祉課課長補佐

3) 日本スポーツ・フォー・オール協議会（TAFISA-JAPAN）

生涯スポーツの推進を目的に世界的な活動をしている団体の協議会に参画し、我が国

における活動を支援するとともに、公式 X (旧 Twitter) アカウントを運用して国内外の生涯スポーツ推進の情報を発信した。なお、IT の普及により海外の情報を入手しやすくなったことや、笹川スポーツ財団が独自に TAFISA に加盟したことから、TAFISA-JAPAN は解散し、今後は各団体のネットワークを保ちつつ活動していくこととなった。

○TAFISA ワールドウォーキングデー

構成3団体(当財団、(公財)日本スポーツ協会、(公財)笹川スポーツ財団)合同でポールを使ったバトンパスを行った動画を作成、TAFISA-JAPAN 公式 X アカウントへ投稿するとともに TAFISA に提出した。

4) 関係機関・団体等の事業活動への協力

(1) スマート・ライフ・プロジェクト (厚生労働省)

厚生労働省健康・生活衛生局からの依頼に基づき、「健康寿命をのばそう！」をスローガンにする本運動に理事長が推進委員として参画し、事業内容の検討等を実施したほか、行事等のPRを「健康日本21推進全国連絡協議会」で実施した。

(2) Sport in Life コンソーシアム (スポーツ庁)

スポーツ庁からの依頼に基づき、スポーツ庁が推進する「Sport in Life コンソーシアム」に中央幹事会メンバーとして参画し、各種審査等を実施した。

7 地域及び職域における組織活動を育成するための協力及び援助

貯筋運動プロジェクト

総合型地域スポーツクラブと健康運動指導者を連携させ、中高齢者の運動実践を促す貯筋運動ステーションを設け、地域の健康・体力づくり、フレイル・介護予防に貢献する事業として、令和7年度は、全国4つの総合型地域スポーツクラブにおいて、貯筋運動ステーション・サテライトを実施した。

実施期間 令和7年9月～令和8年1月 60回 延べ803人参加

(貯筋運動ステーション・サテライトの開催状況は、別表18(45ページ)のとおり)

(貯筋運動プロジェクトの実績は、別表19(46ページ)のとおり)

【(独)日本スポーツ振興センター・スポーツ振興くじ助成事業】

8 調査研究及び各種助成

健康運動指導研究助成事業

運動指導の充実・強化及び運動指導者の資質向上を目的として、健康運動指導士及び健康運動実践指導者を対象とした「運動指導における実践研究」及び「地域・職域における健康・体力づくり、課題解決のための調査研究」、並びに大学等に所属する研究者を対象とした「指定研究」に対して、研究助成を行った。

(別表20(47ページ)のとおり)

なお、研究成果報告会及び研究助成贈呈式は、令和7年5月23日に東京都内で開催した。

○令和7年度助成件数(令和7年4月11日 助成決定)

申請件数：66件(実践研究 30件、調査研究 27件、指定研究 9件)

助成決定件数：19件(実践研究 13件、調査研究 5件、指定研究 1件)

助成決定額：12,866千円

○選考委員会の開催

第1回 令和7年10月1日(水)

議題 令和8年度研究課題を募集するための要項等の決定

第2回 令和8年3月2日(月)

議題 令和8年度研究課題を審査の上、採否を決定(応募総数82件)

<管理業務>

1. 評議員会

令和7年度定時評議員会

- (1) 開催日 令和7年6月13日(金)
- (2) 開催方法 対面・オンライン形式 (Zoom) 併用
- (3) 出席者数 評議員 8名、代表理事、業務執行理事、監事 2名
- (4) 議題 (議決事項)
 - 第1号議案 令和6年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 令和6年度決算承認の件
 - 第3号議案 理事選任の件

評議員名簿

(令和8年3月31日現在)

氏名	現職
秋山 実	健康保険組合連合会 理事
磯 博康	一般社団法人 日本公衆衛生学会 理事長
岩田 史昭	公益財団法人 日本スポーツ協会 常務理事 兼 事務局長
大谷 泰夫	神奈川県立保健福祉大学 理事長
鈴木 志保子	公益社団法人 日本栄養士会 代表理事副会長
瀧本 秀美	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 理事 兼任 国立健康・栄養研究所 所長
武井 正子	順天堂大学 名誉教授
対馬 ルリ子	医療法人社団 ウィミンズ・ウェルネス 理事長
野川 春夫	公益財団法人 日本スポーツクラブ協会 理事長

* 評議員の異動

退任 花田 攻 (令和7年6月13日)

2. 理事会

令和7年度第1回理事会 (通常理事会)

- (1) 開催日 令和7年5月29日(木)
- (2) 開催方法 対面・オンライン形式 (Zoom) 併用
- (3) 出席役員 10名 (理事 8名・監事 2名)
- (4) 議題 (議決事項)
 - 第1号議案 令和6年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 令和6年度決算承認の件
 - 第3号議案 理事推薦の件
 - 第4号議案 定時評議員会招集及び提出議案の件
- (5) 報告事項 職務執行状況報告

令和7年度第2回理事会（通常理事会）

- (1) 開催日 令和8年3月5日(木)
 (2) 開催方法 対面・オンライン形式 (Zoom) 併用
 (3) 出席役員 10名 (理事 8名・監事 2名)
 (4) 議題 (議決事項)
 第1号議案 特定資産見直しの件
 第2号議案 旅費規程改正の件
 第3号議案 令和8年度事業計画書承認の件
 第4号議案 令和8年度収支予算書等承認の件
 (5) 報告事項 職務執行状況報告

役員名簿

(令和8年3月31日現在)

役職名	氏名	現職
理事長 / 代表理事	下光 輝一	
常務理事 / 業務執行理事	増田 和茂	
理事	石井 千恵	医療法人社団清心会 常務理事 藤沢病院
理事	川原 貴	一般社団法人 大学スポーツ協会 副会長
理事	田畑 泉	立命館大学 スポーツ健康科学部 特命教員(教授)
理事	津下 一代	女子栄養大学 教授
理事	樋口 毅	健康経営会議実行委員会 事務局長
理事	福島 靖正	国立保健医療科学院 名誉院長 一般財団法人 日本公衆衛生協会 理事長
監事	亀井 美登里	埼玉医科大学医学部 社会医学 客員教授
監事	丸木 一成	国際医療福祉大学 大学院教授

* 役員の変動

退任 黒田 (岡空) 恵美子 (令和7年6月13日)

就任 石井 千恵 (令和7年6月13日)

3. 監事監査

- (1) 開催日 令和7年5月21日(火)
- (2) 場所 当財団
- (3) 監事の出席 亀井監事、丸木監事
- (4) 監査内容 令和6年度事業報告及び決算について

4. 外部監査

- (1) 会計士監査 令和7年4月9日(水)、5月14日(水)・19日(月)、
12月12日(金)、令和8年1月8日(木)
- (2) 税理士監査 令和7年5月12日(月)、11月21日(金)

5. 職員の状況

23名(令和8年3月31日現在)

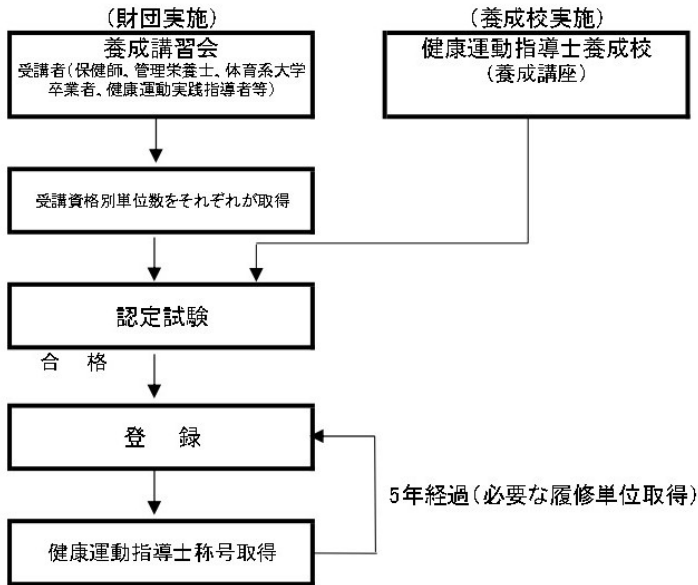
※ 契約職員等を含む

參考資料

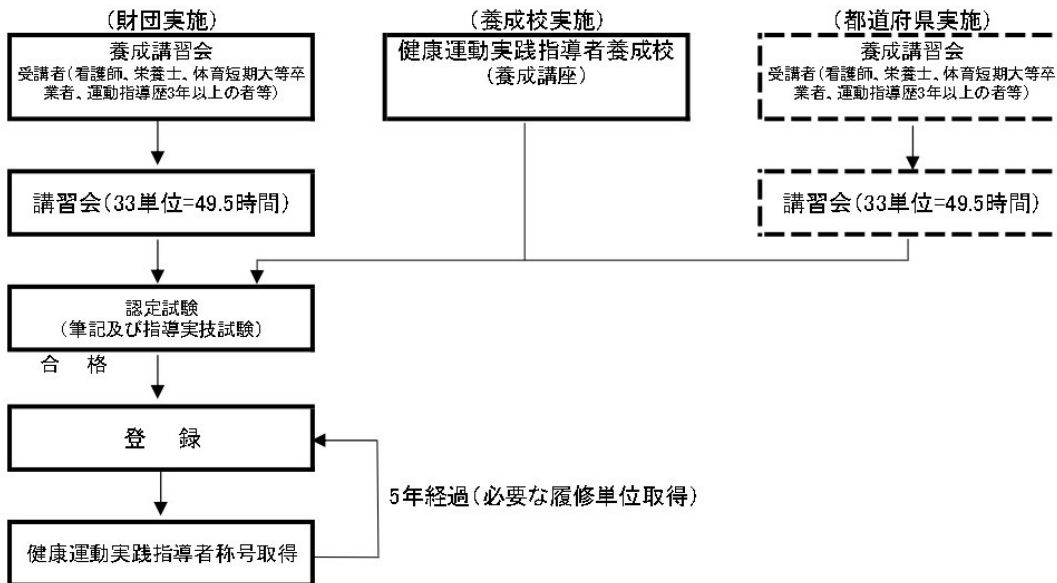
資料 1

健康運動指導士・健康運動実践指導者の養成事業の仕組み

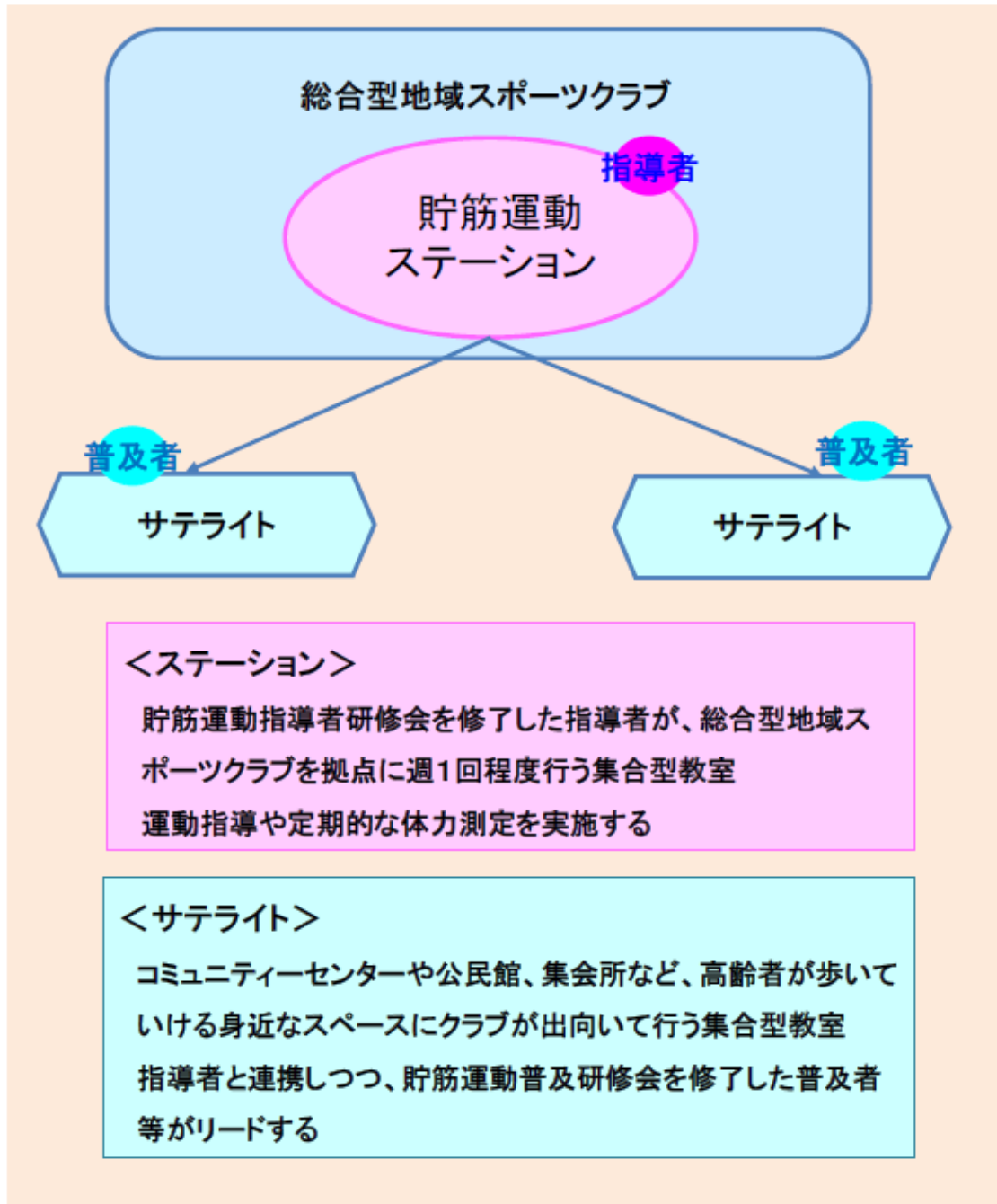
○健康運動指導士



○健康運動実践指導者



貯筋運動ステーション・サテライトの仕組み



地域の健康・体力づくり
介護予防

附属明細書

別表 1

広報誌「健康づくり」配付先等

発送先区分	発送部数
厚生労働省・文部科学省関係部署	51
都道府県健康づくり、体力づくり（スポーツ）担当課	94
市区町村健康づくり担当課	1741
市区町村体力づくり（スポーツ）担当課	1741
区健康づくり担当課・保健センター	171
保健所、保健センター、健康増進センター	608
都道府県健康づくり財団	33
都道府県広域スポーツセンター	47
都道府県中核スポーツ施設	170
健康日本21推進全国連絡協議会会員	139
体力づくり国民会議団体	112
健康運動指導士・健康運動実践指導者養成校	188
貯筋運動ステーション実施クラブ	131
理事、監事、評議員、賛助会員	37
各種委員、研修会講師、執筆者 等	104
国立国会図書館、第三種郵便物関連、助成団体、ビルオーナー、広告等	17
一般購読者	1,356
各種会議、研修会、イベント	460
計	7,200

別表 2

成人手帳等作成・配布事業

対象機関別配付一覧

(令和7年度)

配付対象機関		成人手帳	リーフレット
		配付部数	配付部数
1	都道府県（健康づくり主管課）	20,500	9,700
2	市区町村	823,000	596,460
3	保健所（支所を含む）	106,150	58,170
4	健康保険組合連合会	24,600	7,710
5	国民健康保険団体連合会	6,680	4,910
6	全国健康保険協会	9,700	4,700
7	地方看護協会	26,050	16,350
8	地方健康づくり事業財団関係	20,700	8,250
9	健康日本 21 推進全国連絡協議会会員	63,550	14,930
10	健康増進施設	81,050	—
11	企業・個人	42,620	22,490
12	各種イベント等	5,400	6,330
	計	1,230,000	750,000

別表 3

健康運動指導士養成講習会開催状況

(令和7年度)

カテゴリー	区分	開催地	講習期間	会場	受講者数
A	前期	東京	令和7年 5月 8日(木) ~ 5月11日(日)	主婦会館ブラザエフ 他	69
	前期	愛知	令和7年 6月27日(金) ~ 6月30日(月)	ウイंकあいち	45
	前期	福岡	令和7年 8月22日(金) ~ 8月25日(月)	福岡県中小企業振興センター	44
	前期	東京	令和7年 9月25日(木) ~ 9月28日(日)	主婦会館ブラザエフ 他	43
	後期	北海道	令和7年10月10日(金) ~ 10月13日(月)	北翔大学 他	44
	後期	大阪	令和7年11月27日(木) ~ 11月30日(日)	大阪YMCA国際文化センター	95
	後期	東京	令和8年 1月22日(木) ~ 1月25日(日)	主婦会館ブラザエフ 他	105
B	前期	東京	令和7年 7月16日(水) ~ 7月20日(日)	主婦会館ブラザエフ	75
	前期	福岡	令和7年 7月24日(木) ~ 7月28日(月)	福岡県中小企業振興センター	34
	前期	愛知	令和7年 8月 6日(水) ~ 8月10日(日)	ウイंकあいち	29
	前期	北海道	令和7年 9月11日(木) ~ 9月15日(月)	北翔大学	37
	後期	東京	令和7年12月17日(水) ~ 12月21日(日)	主婦会館ブラザエフ	102
	後期	大阪	令和8年 1月 9日(金) ~ 1月13日(火)	アクセス梅田フォーラム	83
C	前期	eラーニング	令和7年 4月11日(金) ~ 9月30日(火)	インターネット環境に接続した自宅等のパソコンで視聴	73
	令和7年10月 1日(水) ~ 令和8年3月6日(金)		インターネット環境に接続した自宅等のパソコンで視聴	39	
D	前期	東京	令和7年 6月 3日(火) ~ 6月 6日(金)	戸山サンライズ 他	42
	後期	大阪	令和7年10月16日(木) ~ 10月19日(日)	大阪YMCA国際文化センター 他	34
	後期	東京	令和7年11月 4日(火) ~ 11月 7日(金)	戸山サンライズ 他	36
E	前期	東京	令和7年 6月 1日(日) ~ 6月 2日(月)	東京都内、東京都近郊地域のフィットネスクラブ等	41
	後期	大阪	令和7年10月20日(月) ~ 10月21日(火)	大阪府内、大阪府近郊地域のフィットネスクラブ等	28
	後期	東京	令和7年11月 2日(日) ~ 11月 3日(月)	東京都内、東京都近郊地域のフィットネスクラブ等	43
F	前期	東京	令和7年 4月11日(金) ~ 4月13日(日)	戸山サンライズ	22
	後期	東京	令和7年10月24日(金) ~ 10月26日(日)	戸山サンライズ	35
	後期	大阪	令和8年 1月30日(金) ~ 2月1日(日)	大阪YMCA国際文化センター	29

A~F カテゴリーの科目、内容は、次ページのとおり

* 健康運動指導士養成講習会カリキュラム

	科目	内容	単位数	
			講義	実習
A	1. 健康管理概論	健康の概念と制度	1	
		生活習慣病 (NCD) 概論と特定 健診・保健指導 介護予防概論	1	
			1	
	2. 健康づくり 施策概論	健康づくり施策と健康運動 指導士の社会的役割	1	
		健康づくりのための身体活動 基準2013とアクティブガイド	1	
		健康日本21 (第二次)における社会環境の整備	1	
			1	
	11. 運動 プログラム の実際	運動プログラム作成の基本 (1) (2)	2	
		メディカルチェックの重要性	1	
		服薬者の運動プログラム作成上の注意	1	
		生活習慣病に対する運動療法 プログラム作成実習 (1) 包括的プログラム作成		1
生活習慣病に対する運動療法 プログラム作成実習 (2) 過体重 (肥満)・肥満症と高血糖・糖尿病			1	
生活習慣病に対する運動療法 プログラム作成実習 (3) 高血圧と脂質異常症		1		
生活習慣病に対する運動療法 プログラム作成実習 (4) ロコモティブシンドロームと 運動器退行性疾患		1		
12. 運動 負荷試験	運動負荷試験の実際	1		
	運動負荷試験実習 (1)トレッドミル編 運動負荷試験実習 (2)自転車エルゴメータ編		2	
			11	6

	科目	内容	単位数	
			講義	実習
B	3. 生活習慣病 (NCD)	メタボリックシンドローム	1	
		肥満、肥満症	1	
		高血圧	1	
		脂質異常症	1	
		耐糖能異常・糖尿病	1	
		虚血性心疾患とリハビリテーション	1	
		ロコモティブシンドローム	1	
		運動器退行性疾患	1	
		呼吸器疾患 (慢性閉塞性肺疾患、 運動誘発性喘息)	1	
		がん (悪性新生物)	1	
	軽度認知障害、認知症	1		
11. 運動 プログラム の実際	健診結果・安静時心電図の 読み方 (1) (2)	2		
13. 運動行動 変容の理論と 実際	行動変容の理論	1		
	行動変容理論の実践的適用 実習:行動変容を意図したプログラム 開発およびカウンセリング	1	1	
14. 運動と 健康増進	ストレスの考え方と評価法	1		
	ストレスマネジメントとカウンセリング 運動の健康行動 (禁煙など)への影響	1	1	
15. 栄養摂取 と運動	身体活動量の定量法とその実際	1		
	栄養・食事アセスメント (低栄養対策を含む)	1		
	栄養・食事指導の基本 (1) (2)	2		
			21	2

	科目	内容	単位数	
			講義	実習
C ※ e ライニング	4. 運動 生理学	呼吸器系と運動	1	
		循環器系と運動 (1) (2)	2	
		脳・神経系と運動 (1) (2)	2	
		骨格筋系と運動 (1) (2)	2	
		内分泌系と運動	1	
		運動と免疫能	1	
	環境と運動 (1) (2)	2		
	5. 機能解剖と バイオメカニクス (運動動作の力源)	バイオメカニクス:力学の基礎	1	
		バイオメカニクス:エネルギー論	1	
		機能解剖学概論 (1) (2)	2	
	6. 健康づくり 運動の理論	陸上での運動・動作各論	1	
		水泳・水中運動	1	
		運動条件と反応・運動強度	1	
		筋力と筋量を増強するための 運動条件とその効果	1	
		筋パワーと筋持久力を高める ための運動条件とその効果	1	
		全身持久力を高めるための 有酸素性運動	1	
	障がい者の運動能力の特徴と運動	1		
	青少年期の成長発育と運動	1		
女性の体力・運動能力の特徴と運動	1			
加齢に伴う体力の低下と運動	1			
			25	

	科目	内容	単位数	
			講義	実習
D	8. 体力測定 と評価	体力と運動能力の測定法	1	
		フィールドテストの実習		2
		中年者 (1) (2)		
		高齢者の体力測定法 (全身持久力)	1	
		介護予防に関する体力測定法と その評価		1
	身体組成の測定	1		
	体力測定および身体組成測定と 評価に関する実習		1	
	9. 健康づくり 運動の実際	ウォームアップとクールダウン	1	
		ストレッチングと柔軟体操の実際	1	
		ウォーキングとジョギング (1) (2)	2	
エアロビクスダンス (1) (2)		2		
水泳・水中運動 (1) (2)		2		
レジスタンス運動	1			
介護予防と運動 (1) (2)	2			
			3	15

	科目	内容	単位数	
			講義	実習
E	9. 健康づくり 運動の実際	健康産業施設等現場研修		10
				10

	科目	内容	単位数	
			講義	実習
F	7. 運動傷害 と予防	内科的傷害と予防 (1) (2)	2	
		外科的損傷 (頭部、頸部、上肢、体幹)	1	
		外科的損傷 (腰部、下肢)	1	
	10. 救急処置	救急蘇生法 (1) (2)	1	1
		外科的応急処置 (1) (2)	1	1
15. 栄養摂取 と運動	食生活と健康運動	1		
	消化と吸収の機構	1		
	栄養素の機能と代謝	1		
			9	2

別表 4

健康運動指導士・健康運動実践指導者養成校一覧

(1) 令和7年度健康運動指導士養成校(81校)

	所在地	学校名	養成講座を置く学部等の名称
1	北海道	北翔大学	生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科、健康福祉学科
2		札幌国際大学	スポーツ人間学部 スポーツビジネス学科、スポーツ指導学科
3	宮城県	仙台大学	体育学部 体育学科、健康福祉学科、スポーツ栄養学科
4	茨城県	流通経済大学	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科、スポーツコミュニケーション学科
5		筑波大学	体育専門学群
6	栃木県	白鷲大学	教育学部 発達科学科 スポーツ健康専攻
7	群馬県	育英大学	教育学部 教育学科
8	埼玉県	国立障害者リハビリテーションセンター学	リハビリテーション体育学科
9		早稲田大学	スポーツ科学部 スポーツ科学科
10		大東文化大学	スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科
11		立教大学	スポーツウエルネス学部 スポーツウエルネス学科
12		東京国際大学	人間社会学部 人間スポーツ学科、スポーツ科学科
13		十文字学園女子大学	人間生活学部 健康栄養学科
14		平成国際大学	スポーツ健康学部 スポーツ健康学科
15	千葉県	国際武道大学	体育学部 武道学科、体育学科
16		順天堂大学	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科
17		SBC東京医療大学	健康科学部 回復医療・トレーナー学科
18	東京都	東洋大学	ライフデザイン学部 健康スポーツ学科 健康スポーツ科学部 健康スポーツ科学科
19		日本女子体育大学	体育学部 健康スポーツ学科
20		国士館大学	体育学部 体育学科、武道学科
21		東京女子体育大学	体育学部 体育学科
22		帝京大学	医療技術学部 スポーツ医療学科
23		日本体育大学	体育学部 健康学科
24		法政大学	スポーツ健康学部 スポーツ健康学科
25		昭和女子大学	食健康科学部 健康デザイン学科
26		東京学芸大学	教育学部 教育支援課程 教育支援専攻 生涯スポーツコース
27	神奈川県	東海大学	体育学部 生涯スポーツ学科、体育学科、競技スポーツ学科、武道学科、スポーツ・レジャーマネジメント
28		國學院大学	人間開発学部 健康体育学科
29		桐蔭横浜大学	スポーツ科学部 スポーツ教育学科、スポーツ健康科学科
30	新潟県	新潟医療福祉大学	健康科学部 健康スポーツ学科
31	石川県	金沢星稜大学	人間科学部 スポーツ学科
32		金沢学院大学	スポーツ科学部 スポーツ科学科
33	山梨県	山梨学院大学	スポーツ科学部 スポーツ科学科
34	長野県	松本大学	人間健康学部 スポーツ健康学科
35	静岡県	常葉大学	健康プロデュース学部 スポーツ健康科学科
36	愛知県	至学館大学	健康科学部 健康スポーツ科学科、栄養科学科
37		東海学園大学	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科
38		愛知学院大学	健康科学部 健康科学科
39		中京大学	スポーツ科学部 スポーツ健康科学科、トレーナー学科
40		愛知淑徳大学	健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科
41		名古屋学院大学	スポーツ健康学部 スポーツ健康学科
42		愛知みずほ大学	人間科学部 心身健康科学科
43		日本福祉大学	スポーツ科学部 スポーツ科学科

	所在地	学校名	養成講座を置く学部等の名称
44	滋賀県	びわこ成蹊スポーツ大学	スポーツ学部 スポーツ学科
45		立命館大学	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科
46	京都府	同志社大学	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科
47		京都先端科学大学	健康医療学部 健康スポーツ学科
48		京都光華女子大学	健康科学部 健康栄養学科 健康スポーツ栄養専攻
49	大阪府	大阪体育大学	スポーツ科学部 スポーツ科学科
50		大阪大谷大学	人間社会学部 スポーツ健康学科
51		大阪経済大学	人間科学部 人間科学科
52		大阪国際大学	人間科学部 スポーツ行動学科、人間健康科学科
53		大阪産業大学	スポーツ健康学部 スポーツ健康学科
54		大阪電気通信大学	医療健康科学部 健康スポーツ科学科
55		太成学院大学	人間学部 健康スポーツ学科
56		関西大学	人間健康学部 人間健康学科
57		桃山学院大学	人間教育学部 人間教育学科 健康・スポーツ教育課程
58	兵庫県	武庫川女子大学	健康・スポーツ科学部 健康・スポーツ科学科、スポーツマネジメント学科
59		園田学園大学	人間健康学部 総合健康学科
60		兵庫大学	健康科学部 健康システム学科
61	奈良県	天理大学	体育学部 体育学科
62	岡山県	川崎医療福祉大学	医療技術学部 健康体育学科
63		倉敷芸術科学大学	生命科学部 健康科学科
64		環太平洋大学	体育学部 体育学科、健康科学科、競技スポーツ科学科
65		吉備国際大学	社会科学部 スポーツ社会学科
66	広島県	広島文化学園大学	人間健康学部 スポーツ健康福祉学科
67		広島国際大学	健康スポーツ学部 健康スポーツ学科
68	山口県	周南公立大学	経済学部 現代経済学科、ビジネス戦略学科 人間健康科学部 スポーツ健康科学科
69		東亜大学	人間科学部 スポーツ健康学科
70	徳島県	徳島大学	総合科学部 社会総合科学科 心身健康コース
71	愛媛県	聖カタリナ大学	人間健康福祉学部 健康スポーツ学科
72	福岡県	福岡大学	スポーツ科学部 健康運動科学科
73		九州共立大学	スポーツ学部 スポーツ学科
74		久留米大学	人間健康学部 スポーツ医科学科
75		九州産業大学	人間科学部 スポーツ健康科学科
76	佐賀県	西九州大学	健康福祉学部 スポーツ健康福祉学科
77	熊本県	熊本学園大学	社会福祉学部第一部 ライフ・ウェルネス学科
78		九州看護福祉大学	看護福祉学部 鍼灸スポーツ学科
79	宮崎県	九州医療科学大学	社会福祉学部 スポーツ健康福祉学科
80	鹿児島県	鹿屋体育大学	体育学部 スポーツ総合課程、武道課程
81	沖縄県	名桜大学	人間健康学部 スポーツ健康学科

(2) 令和7年度健康運動実践指導者養成校(168校)

《大学》

No	学校名	No	学校名
1	日本体育大学	55	沖縄大学
2	川崎医療福祉大学	56	京都光華女子大学
3	武庫川女子大学	57	神戸医療未来大学
4	至学館大学	58	十文字学園女子大学
5	国土館大学	59	聖カタリナ大学
6	中京大学	60	帝京大学
7	仙台大学	61	明治国際医療大学
8	大阪国際大学	62	浦和大学
9	国際武道大学	63	神戸女子大学
10	愛知みずほ大学	64	日本経済大学
11	北翔大学	65	東京有明医療大学
12	東京女子体育大学	66	東洋学園大学
13	日本女子体育大学	67	京都先端科学大学
14	東亜大学	68	法政大学
15	立命館大学	69	静岡福祉大学
16	兵庫大学	70	桐蔭横浜大学
17	大阪産業大学	71	関西大学
18	吉備国際大学	72	神戸親和大学
19	西九州大学	73	愛知淑徳大学
20	龍谷大学	74	岐阜女子大学
21	園田学園大学	75	大阪青山大学
22	広島大学	76	福岡大学
23	鹿屋体育大学	77	九州看護福祉大学
24	福山平成大学	78	高崎健康福祉大学
25	周南公立大学	79	淑徳大学
26	倉敷芸術科学大学	80	名城大学
27	太成学院大学	81	帝塚山学院大学
28	花園大学	82	中部大学
29	びわこ成蹊スポーツ大学	83	東京国際大学
30	東海学園大学	84	実践女子大学
31	桜美林大学	85	駿河台大学
32	帝京平成大学	86	森ノ宮医療大学
33	新潟医療福祉大学	87	芦屋大学
34	東洋大学	88	びわこ学院大学
35	城西国際大学	89	大妻女子大学
36	常葉大学	90	桃山学院大学
37	愛知学院大学	91	平成国際大学
38	大阪電気通信大学	92	日本福祉大学
39	大阪大谷大学	93	山梨学院大学
40	九州医療科学大学	94	熊本学園大学
41	活水女子大学	95	東北福祉大学
42	九州共立大学	96	阪南大学
43	流通科学大学	97	東海大学
44	松本大学	98	名古屋学芸大学
45	流通経済大学	99	聖徳大学
46	名古屋学院大学	100	広島国際大学
47	長崎国際大学	101	愛知学泉大学
48	城西大学	102	横浜商科大学
49	作新学院大学	103	徳島文理大学
50	関西医療大学	104	大東文化大学
51	神戸学院大学	105	東京学芸大学
52	環太平洋大学	106	ビューティ&ウェルネス専門職大学
53	広島文化学園大学	107	新潟産業大学
54	静岡産業大学		
			以上、大学107校

《短期大学》

No	学校名
108	武蔵丘短期大学
109	函館短期大学
110	聖和学園短期大学
111	西日本短期大学
112	佐野日本大学短期大学
以上、短期大学5校	

《専修学校》

No	学校名
113	東京スポーツ・レクリエーション専門学校
114	神奈川衛生学園専門学校
115	大阪ハイテクノロジー専門学校
116	広島YMCA専門学校
117	東京健康科学専門学校
118	大阪社体スポーツ専門学校
119	北海道スポーツ専門学校
120	東京YMCA社会体育・保育専門学校
121	大阪リゾート&スポーツ専門学校
122	仙台リゾート&スポーツ専門学校
123	福岡リゾート&スポーツ専門学校
124	専修学校熊本YMCA学院
125	ルネス紅葉スポーツ柔整専門学校
126	履正社国際医療スポーツ専門学校
127	横浜YMCAスポーツ専門学校
128	アップルスーツカレッジ
129	福岡医健・スポーツ専門学校
130	日本工学院八王子専門学校
131	リリーこども&スポーツ専門学校
132	名古屋リゾート&スポーツ専門学校
133	東京リゾート&スポーツ専門学校
134	東京工学院専門学校
135	日本ウェルネススポーツ専門学校
136	大阪医専
137	専門学校日本鉄道&スポーツビジネスカレッジ21
138	横浜リゾート&スポーツ専門学校
139	札幌スポーツ&メディカル専門学校
140	専門学校浜松医療学院
141	京都医健専門学校
142	専門学校九州総合スポーツカレッジ
143	こころ医療福祉専門学校
144	仙台医健・スポーツ専門学校
145	専門学校東京ビジネス・アカデミー
146	千葉リゾート&スポーツ専門学校
147	首都医校
148	大原簿記ビジネス公務員専門学校京都校
149	大阪医療スポーツ専門学校
150	大原簿記専門学校神戸校
151	広島リゾート&スポーツ専門学校
152	福井美容ビューティー製菓保育専門学校
153	大原医療・スポーツ専門学校
154	名古屋医健スポーツ専門学校
155	九州医療スポーツ専門学校
156	大阪府柔道整復師会医療スポーツ専門学校
157	大原ビジネス公務員保育専門学校姫路校
158	熊本保育医療スポーツ専門学校
159	信州スポーツ医療福祉専門学校
160	美作市スポーツ医療看護専門学校
161	沖縄リゾート&スポーツ専門学校
162	大原スポーツ医療保育専門学校高崎校
163	龍馬看護ふくし専門学校
164	鳥取市医療看護専門学校
165	出雲医療看護専門学校
166	国際医療看護福祉大学校
167	横浜スポーツ&医療ウェルネス専門学校
168	和歌山医療スポーツ専門学校
以上、専修学校56校	

別表 5

健康運動指導士認定試験の合格率

(令和7年度)

第159回健康運動指導士認定試験(CBT方式)

(令和7年7月25日～9月9日実施)

区分		受験者数	合格者数	割合
養成校養成講座修了者		72	57	79.2%
養成講習会	看護師等医療資格を有する大卒者 (104単位コース)	2	2	100.0%
	保健師・管理栄養士 (70単位コース)	27	27	100.0%
	四年制体育系大学卒業者 (51単位コース)	6	4	66.7%
	健康運動実践指導者等 (40単位コース)	25	21	84.0%
計		132	111	84.1%
再受験者		41	18	43.9%
総計		173	129	74.6%

第160回健康運動指導士認定試験(CBT方式)

(令和7年10月24日～12月9日実施)

区分		受験者数	合格者数	割合
養成校養成講座修了者		108	79	73.1%
養成講習会	看護師等医療資格を有する大卒者 (104単位コース)	4	4	100.0%
	保健師・管理栄養士 (70単位コース)	12	10	83.3%
	四年制体育系大学卒業者 (51単位コース)	9	9	100.0%
	健康運動実践指導者等 (40単位コース)	64	57	89.1%
計		197	159	80.7%
再受験者		45	17	37.8%
総計		242	176	72.7%

第161回健康運動指導士認定試験(CBT方式)

(令和8年2月13日～3月31日実施)

区分		受験者数	合格者数	割合
養成校養成講座修了者		117	68	58.1%
養成講習会	看護師等医療資格を有する大卒者 (104単位コース)	17	17	100.0%
	保健師・管理栄養士 (70単位コース)	41	41	100.0%
	四年制体育系大学卒業者 (51単位コース)	42	32	76.2%
	健康運動実践指導者等 (40単位コース)	170	141	82.9%
計		387	299	77.3%
再受験者		78	33	42.3%
総計		465	332	71.4%

別表 6

健康運動実践指導者養成講習会開催状況及び認定試験の合格率

(令和7年度)

区分	実施期間	会 場	受講者	受験者	合格者	合格率
第160回	令和 7年 5月23日 (金) ~ 令和 7年 5月25日 (日)	神奈川会場	28	33	25	75.8%
	令和 7年 6月21日 (土) ~ 令和 7年 6月23日 (月)					
	令和 7年 7月19日 (土) ~ 令和 7年 7月21日 (月)					
第161回	令和 7年 5月24日 (土) ~ 令和 7年 5月26日 (月)	大阪会場	49	51	39	76.5%
	令和 7年 6月15日 (日) ~ 令和 7年 6月17日 (火)					
	令和 7年 7月 5日 (土) ~ 令和 7年 7月 7日 (月)					
第162回	令和 7年 8月 9日 (土) ~ 令和 7年 8月11日 (月)	東京会場	48	59	47	79.7%
	令和 7年 8月23日 (土) ~ 令和 7年 8月25日 (月)					
	令和 7年 9月 4日 (木) ~ 令和 7年 9月 6日 (土)					
第163回	令和 7年 8月15日 (金) ~ 令和 7年 8月17日 (日)	岡山会場	19	27	23	85.2%
	令和 7年 8月30日 (土) ~ 令和 7年 9月 1日 (月)					
	令和 7年 9月14日 (日) ~ 令和 7年 9月16日 (火)					
第164回	令和 8年 1月 9日 (金) ~ 令和 8年 1月11日 (日)	福岡会場	41	40	31	77.5%
	令和 8年 2月 6日 (金) ~ 令和 8年 2月 8日 (日)					
	令和 8年 3月 6日 (金) ~ 令和 8年 3月 8日 (日)					
第165回	令和 8年 2月15日 (日) ~ 令和 8年 2月17日 (火)	東京会場	89	88	68	77.3%
	令和 8年 2月28日 (土) ~ 令和 8年 3月 2日 (月)					
	令和 8年 3月19日 (木) ~ 令和 8年 3月21日 (土)					
総 計			274	298	233	78.2%

別表 7

健康運動実践指導者養成校養成講座修了者に対する

認定試験の実施状況

(令和7年度)

受験申込		完全受験者数	合格者数	合格率(%)			
養成校数	人数			大学	短期大学	専修学校	全体
123	2,585	2,218	1,321	65.9	22.2	58.2	59.6

※完全受験者とは、指導実技試験、筆記試験いずれも受験した者

指導実技試験

期日	会場	陸上運動	水中運動	総合
		受験者数	受験者数	受験者数
令和7年11月8日(土)	千葉リゾート&スポーツ専門学校	32	0	32
	京都医健専門学校	64	0	64
令和7年11月9日(日)	北翔大学	74	12	86
	東京リゾート&スポーツ専門学校	83	0	83
	東海学園大学	16	0	16
	OMMビル	87	0	87
	沖縄リゾート&スポーツ専門学校	34	0	34
令和7年11月15日(土)	北海道スポーツ専門学校	70	0	70
令和7年11月16日(日)	仙台リゾート&スポーツ専門学校	85	0	85
	日本福祉大学	37	0	37
	邦和セミナープラザ	47	18	65
	福岡リゾート&スポーツ専門学校	65	12	77
令和7年11月23日(日)	聖和学園短期大学	13	15	28
	立教大学池袋キャンパス	32	19	51
	大阪リゾート&スポーツ専門学校	102	20	122
令和7年11月24日(月)	アップルスポートカレッジ	48	0	48
令和7年11月26日(水)	セントラルフィットネスクラブ金沢	26	1	27
令和7年11月29日(土)	名古屋リゾート&スポーツ専門学校	96	32	128
	大阪リゾート&スポーツ専門学校	105	0	105
令和7年11月30日(日)	東京リゾート&スポーツ専門学校	73	0	73
	横浜リゾート&スポーツ専門学校	87	0	87
	大阪リゾート&スポーツ専門学校	55	0	55
令和7年12月7日(日)	東京スポーツ・レクリエーション専門学校	28	0	28
	立教大学池袋キャンパス	137	27	164
	徳島文理大学	65	0	65
	川崎医療福祉大学	84	38	122
令和7年12月13日(土)	熊本保育医療スポーツ専門学校	47	0	47
令和7年12月13日(土)	広島リゾート&スポーツ専門学校	92	0	92
令和7年12月14日(日)	立教大学池袋キャンパス	29	44	73
	広島国際大学	26	0	26
	福岡リゾート&スポーツ専門学校	43	0	43
	福岡ビューティーアート専門学校	0	15	15
令和7年12月20日(土)	大阪ハイテクノロジー専門学校	29	0	29
令和7年12月21日(日)	邦和セミナープラザ	95	15	110
	福岡医健・スポーツ専門学校	40	0	40
合計		2,046	268	2,314

筆記試験(CBT方式)

試験申込期間	令和7年10月7日(火)～令和8年1月28日(水)	申込者数	2,585
試験実施期間	令和7年12月5日(金)～令和8年2月2日(月)	受験者数	2,260

別表 8

更新必修講座 開催状況

(令和7年度)

講義のeラーニング配信

【eラーニング受講対象者:令和8年7月31日までに有効期限を迎える健康運動指導士】

配信期間	受講者数
令和7年 4月25日(金) ~ 令和7年 5月25日(日)	306
令和7年 6月13日(金) ~ 令和7年 7月13日(日)	166
令和7年 8月14日(木) ~ 令和7年 9月14日(日)	175
令和7年10月15日(水) ~ 令和7年11月15日(土)	174
令和7年12月15日(月) ~ 令和8年 1月15日(木)	126
令和8年 2月16日(月) ~ 令和8年3 月16日(月)	139
	1,086

共催型

開催地	開催日	受講者数
鳥取県	令和7年5月25日(日)	42
福岡県	令和7年6月8日(日)	94
愛知県	令和7年6月14日(土)	70
東京都	令和7年7月11日(金)	192
福島県	令和7年7月12日(土)	45
香川県	令和7年7月20日(日)	38
京都府	令和7年7月27日(日)	36
北海道	令和7年9月27日(土)	63
大阪府	令和7年9月28日(日)	78
岩手県	令和7年10月4日(土)	33
福井県	令和7年10月5日(日)	37
東京都	令和7年10月25日(土)	182
山口県	令和7年10月26日(日)	38
佐賀県	令和7年11月8日(土)	57
新潟県	令和7年11月30日(日)	75
栃木県	令和8年2月22日(日)	62
大阪府	令和8年3月1日(日)	134
東京都	令和8年3月28日(土)	208
		1,484

別表 9

登録更新のための認定講習会（講義のeラーニング配信）開催状況

（令和7年度）

配信期間	受講者数（人）			健康運動指導士				健康運動実践指導者			
	健康運動指導士	健康運動実践指導者	合計	受講カテゴリー				受講カテゴリー			
				A	B	C	D	A	B	C	D
令和7年4月16日（水）～令和7年6月16日（月）	96	31	127	49	55	66	36	8	12	19	10
令和7年5月21日（水）～令和7年7月21日（月）	78	19	97	38	41	56	37	10	5	9	8
令和7年6月18日（水）～令和7年8月18日（月）	80	13	93	36	32	53	31	4	4	6	7
令和7年7月16日（水）～令和7年9月15日（月）	89	55	144	38	31	52	30	14	12	38	23
令和7年8月20日（水）～令和7年10月20日（月）	61	30	91	27	25	38	22	5	6	26	15
令和7年9月17日（水）～令和7年11月17日（月）	89	30	119	35	41	61	33	9	7	18	9
令和7年10月22日（水）～令和7年12月22日（月）	79	33	112	40	29	53	29	2	9	22	16
令和7年11月19日（水）～令和8年1月19日（月）	68	30	98	27	26	46	27	9	9	23	10
令和7年12月17日（水）～令和8年2月16日（月）	83	20	103	39	35	57	35	3	3	13	7
令和8年1月28日（水）～令和8年3月16日（月）	68	55	123	28	30	46	27	12	17	36	27
令和8年2月18日（水）～令和8年3月16日（月）	98	87	185	32	33	61	39	24	27	50	28
合計	889	403	1,292	389	378	589	346	100	111	260	160
				1,702				631			
				2,333							

- カテゴリーA 運動生理学 呼吸器系と運動、循環器系と運動(1)(2)、骨格筋系と運動(1)(2)
- カテゴリーB 運動生理学と機能解剖学概論 脳神経系と運動(1)(2)、環境と運動、機能解剖学概論(1)(2)
- カテゴリーC 健康づくり運動の理論 筋力と筋量を増強するための運動条件とその効果、筋パワーと筋持久力を高めるための運動条件とその効果、全身持久力を高めるための有酸素性運動、青少年期の成長発育と運動、加齢に伴う体力の低下と運動
- カテゴリーD 健康日本 21(第三次)身体活動・運動 健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023 と身体活動による疾病等の発症予防・改善のメカニズム、身体活動・運動ガイド 2023 と座位行動、身体活動・運動ガイド 2023 とトレーニング

別表 10

年度別養成校新規認定校数及び認定辞退校数

健康運動指導士養成校 計81校(令和7年度)

年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
大学	27	17	11	9	5	2	2
計	27校	17校	11校	9校	5校	2校	2校
年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
大学	2	2	1(1)	1	6(1)	3(3)	1(1)
計	2校	2校	1(1)校	1校	6(1)校	3(3)校	1(1)校
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
大学	1	0(2)	1(1)	0(1)	0		
計	1校	0(2)校	1(1)校	0(1)校	0校		

※各年度の新規認定校数(各年度4/1～認定)を示し、()内は認定辞退数(各年度4/1～辞退)である。

健康運動実践指導者養成校 計168校(令和7年度)

年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
大学	3	2	2	1	3	1	1
短期大学	4	4	1	1	0	1	0
専修学校	21	3	5	4	7	4	5
計	28校	9校	8校	6校	10校	6校	6校

年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
大学	0	1	1	3	7	3	3
短期大学	0	0	0(1)	0	1	1	2(1)
専修学校	4	3(4)	4(4)	1(5)	2(3)	0(1)	2
計	4校	4(4)校	5(5)校	4(5)校	10(3)校	4(1)校	7(1)校

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
大学	9(1)	9	8(1)	8	9	10	9(1)
短期大学	1(1)	1	0(1)	2	1	0(2)	2
専修学校	6(1)	5(2)	3	4(2)	3(3)	6(5)	4(4)
計	16(3)校	15(2)校	11(2)校	14(2)校	13(3)校	16(7)校	15(5)校

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
大学	5(1)	3	1	2(3)	2(2)	1(1)	7(1)
短期大学	0(1)	0	1(2)	0(1)	0	0(1)	0
専修学校	5(3)	1(3)	3(3)	2(2)	1	2(2)	0(1)
計	10(5)校	4(3)校	5(5)校	4(6)校	3(2)校	3(4)校	7(2)校

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
大学	1(2)	2(1)	4	1(1)	1(1)	1(2)	1(1)
短期大学	0	0(1)	0	0	0(2)	0(2)	0(1)
専修学校	2(3)	0(3)	1(1)	0(2)	1(3)	4(0)	2(4)
計	3(5)校	2(5)校	5(1)校	1(3)校	2(6)校	5(4)校	3(6)校

※各年度の新規認定校数(各年度4/1～認定)を示し、()内は認定辞退数(各年度4/1～辞退)である。

別表 1 1

年度別養成校数

健康運動指導士養成校

養成校認定年度	大学数
平成19年度	27
平成20年度	44
平成21年度	55
平成22年度	64
平成23年度	69
平成24年度	71
平成25年度	73
平成26年度	75
平成27年度	77
平成28年度	77
平成29年度	78
平成30年度	83
令和元年度	83
令和2年度	83
令和3年度	84
令和4年度	82
令和5年度	82
令和6年度	81
令和7年度	81

健康運動実践指導者養成校

養成校認定年度	学校数
平成3年度	28
平成4年度	37
平成5年度	45
平成6年度	51
平成7年度	61
平成8年度	67
平成9年度	73
平成10年度	77
平成11年度	77
平成12年度	77
平成13年度	76
平成14年度	83
平成15年度	86
平成16年度	92
平成17年度	105
平成18年度	118
平成19年度	127
平成20年度	139
平成21年度	149
平成22年度	158
平成23年度	168
平成24年度	173
平成25年度	174
平成26年度	174
平成27年度	172
平成28年度	173
平成29年度	172
平成30年度	177
令和元年度	175
令和2年度	172
令和3年度	176
令和4年度	174
令和5年度	170
令和6年度	171
令和7年度	168

別表 1 2

健康運動指導士・健康運動実践指導者
登録者数の推移

各年度3月31日現在

区分	健康運動指導士	健康運動実践指導者	合計数
昭和63年度	352		352
平成元年度	1,050	81	1,131
平成2年度	1,735	333	2,068
平成3年度	2,461	968	3,429
平成4年度	3,225	1,930	5,155
平成5年度	4,007	3,015	7,022
平成6年度	4,554	3,858	8,412
平成7年度	5,329	6,451	11,780
平成8年度	5,989	8,471	14,460
平成9年度	6,735	10,048	16,783
平成10年度	7,360	11,645	19,005
平成11年度	7,892	12,763	20,655
平成12年度	8,380	13,959	22,339
平成13年度	8,700	14,445	23,145
平成14年度	9,197	15,305	24,502
平成15年度	9,733	16,191	25,924
平成16年度	10,308	18,124	28,432
平成17年度	10,857	20,097	30,954
平成18年度	11,382	22,464	33,846
平成19年度	12,111	24,607	36,718
平成20年度	12,987	25,527	38,514
平成21年度	13,859	25,537	39,396
平成22年度	14,714	24,479	39,193
平成23年度	15,588	23,420	39,008
平成24年度	16,486	21,544	38,030
平成25年度	16,682	20,693	37,375
平成26年度	17,515	20,522	38,037
平成27年度	17,672	19,810	37,482
平成28年度	18,094	20,094	38,188
平成29年度	18,188	20,418	38,606
平成30年度	18,399	20,289	38,688
令和元年（平成31年）度	18,475	19,755	38,230
令和2年度	18,272	18,741	37,013
令和3年度	18,305	18,714	37,019
令和4年度	18,299	18,548	36,847
令和5年度	18,043	18,257	36,300
令和6年度	17,811	17,674	35,485
令和7年度	17,547	17,045	34,592

別表 1 3

健康運動指導士・健康運動実践指導者
登録者の属性・保有資格別数及び割合

令和8年3月31日現在

事 項 別	健康運動指導士		健康運動実践指導者	
	名	%	名	%
(登録者数)	17,547	100.0	17,045	100.0
男	6,520	37.2	7,875	46.2
女	11,027	62.8	9,170	53.8
(平均年齢)	47.3 歳		34.0 歳	
男	45.7 歳		30.3 歳	
女	48.3 歳		37.1 歳	
(最年長者)	91 歳		89 歳	
男	88 歳		90 歳	
(最年少者)	21 歳		21 歳	
男	21 歳		21 歳	
女	21 歳		21 歳	
(保有資格)	名	%	名	%
1. 医師	36	0.2	13	0.1
2. 保健師	890	5.1	279	1.6
3. 管理栄養士	2,513	14.3	365	2.1
4. 栄養士	326	1.9	336	2.0
5. 看護師	237	1.4	162	1.0
6. 准看護師	30	0.2	32	0.2
7. 理学療法士	385	2.2	237	1.4
8. 作業療法士	61	0.3	33	0.2
9. 臨床検査技師	100	0.6	41	0.2
10. あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師	336	1.9	263	1.5
11. 柔道整復師	282	1.6	183	1.1
12. 薬剤師	34	0.2	23	0.1
13. 介護福祉士	625	3.6	624	3.7
14. 介護支援専門員（ケアマネージャー）	249	1.4	93	0.5
15. 温泉利用指導者	113	0.6	25	0.1
16. ヘルスケア・トレーナー	573	3.3	68	0.4
17. スポーツプログラマー（1種）	722	4.1	216	1.3
18. スポーツプログラマー（2種）	574	3.3	721	4.2
19. アスレティックトレーナー	306	1.7	182	1.1
20. 教員免許（保健・体育）	4,129	23.5	1,220	7.2
(健康運動指導士又は健康運動実践指導者)	2,088	11.9	2,088	12.2
(地域別)	17,547		17,045	
①北海道	500	2.8	780	4.6
②東北	961	5.5	924	5.4
③北関東	1,690	9.6	1,385	8.1
④南関東	4,319	24.6	3,468	20.3
⑤中部	3,185	18.2	3,036	17.8
⑥近畿	3,064	17.5	3,546	20.8
⑦中国	1,218	6.9	1,401	8.2
⑧四国	458	2.6	427	2.5
⑨九州	2,152	12.3	2,078	12.2
(職業等)	17,547		17,045	
①アスレチック・フィットネスクラブ等	3,788	21.6	3,845	22.6
②診療所・病院等	2,670	15.2	1,850	10.9
③老人介護・保健・福祉施設等	1,172	6.7	1,084	6.4
④健保組合・会社（健康管理部門）	299	1.7	84	0.5
⑤市役所・保健所等	1,146	6.5	477	2.8
⑥教員・学校関係者	1,157	6.6	557	3.3
⑦フリーインストラクター	2,393	13.6	1,469	8.6
⑧その他（無職・学生を含む）	4,922	28.1	7,679	45.1

別表 1 4

健康運動指導士・健康運動実践指導者 都道府県別人員

令和8年3月31日現在

都道府県名	指導士	指導者	都道府県名	指導士	指導者
北海道	500	780	京 都	374	363
青 森	114	65	大 阪	1,276	1,564
岩 手	123	121	兵 庫	765	924
宮 城	257	386	奈 良	197	152
秋 田	94	60	和歌山	88	101
山 形	194	157	鳥 取	79	56
福 島	179	135	島 根	113	99
茨 城	336	268	岡 山	390	446
栃 木	225	147	広 島	473	640
群 馬	166	171	山 口	163	160
埼 玉	963	799	徳 島	94	167
千 葉	836	561	香 川	162	88
東 京	2,118	1,552	愛 媛	151	136
神奈川	1,365	1,355	高 知	51	36
新 潟	343	320	福 岡	822	853
富 山	162	139	佐 賀	130	117
石 川	143	81	長 崎	121	161
福 井	151	121	熊 本	301	274
山 梨	106	67	大 分	115	104
長 野	569	336	宮 崎	109	84
岐 阜	197	259	鹿児島	269	131
静 岡	399	400	沖 縄	285	354
愛 知	1,115	1,313			
三 重	161	210			
滋 賀	203	232	合 計	17,547	17,045

別表 15

「健康づくりのための運動指導者養成事業運営委員会」

及び「各専門部会」の開催状況

(令和7年度)

委員会・専門部会	開催回	開催日	主な議題
健康づくりのための運動指導者養成事業運営委員会	第1回	令和7年6月25日	<ul style="list-style-type: none"> 各専門部会からの報告 養成事業の実施状況等について
健康運動指導士及び健康運動実践指導者養成カリキュラム検討専門部会	第1回	令和7年10月7日	<ul style="list-style-type: none"> 健康運動指導士養成講習会テキスト、健康運動指導者養成用テキスト改訂の進捗状況について 健康運動指導士養成講習会 運動負荷試験実習動画について 健康運動指導士更新必修講座のカリキュラムについて 健康運動指導士・健康運動実践指導者登録更新講習会について
健康運動指導士認定試験専門部会	第1回	令和7年4月7日	<ul style="list-style-type: none"> 第158回認定試験の合否判定 新規問題の選定
	第2回	令和7年9月11日	<ul style="list-style-type: none"> 第159回認定試験の合否判定 新規問題の選定
	第3回	令和7年12月19日	<ul style="list-style-type: none"> 第160回認定試験の合否判定 新規問題の選定
健康運動実践指導者認定試験専門部会	第1回	令和7年4月3日	<ul style="list-style-type: none"> 第158回及び第159回認定試験の合否判定 新規問題の問題選定
	第2回	令和7年8月1日	<ul style="list-style-type: none"> 再受験者を対象にした認定試験の結果について 第160回及び第161回認定試験の合否判定 新規問題の問題選定
	第3回	令和7年9月30日	<ul style="list-style-type: none"> 第162回及び第163回認定試験の合否判定 新規問題の問題選定
	第4回	令和8年2月12日	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度養成校養成講座修了者等に対する認定試験の合否判定
健康運動指導士及び健康運動実践指導者養成校認定専門部会	第1回	令和7年12月5日	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度健康運動実践指導者養成校新規認定の本審査について 健康運動指導士及び健康運動実践指導者の今後のあり方について
	第2回	令和8年2月4日	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度健康運動実践指導者養成校新規認定の再審査について

別表 1 6

貯筋運動普及に係る研修会 開催状況

(令和7年度)

令和7年度貯筋運動指導者研修会実施概要

No.	研修会場名	開催日	会場	修了者 (人)
1	奈良	8月10日(日)～8月11日(月・祝)	奈良商工会議所(奈良県奈良市)	32
2	東京	9月6日(土)～9月7日(日)	大東京ビル6F会議室(東京都港区)	30
3	福岡	11月1日(土)～11月2日(日)	福岡県中小企業振興センター(福岡県福岡市)	24
計				86

令和7年度貯筋運動普及研修会実施概要

No.	研修会場名	開催日	会場	協力団体	後援	修了者 (人)
1	新潟県 湯沢町	9月23日(火・祝)	湯沢町公民館	NPO法人ユースポ!	スポーツ庁、湯沢町、湯沢町教育委員会、新潟県スポーツ協会	15
2	宮城県	11月16日(日)	東京エレクトロンホール宮城	財団直接運営	スポーツ庁、宮城県、仙台市、宮城県スポーツ協会	18
3	熊本県 熊本市	11月30日(日)	熊本市龍田地域コミュニティセンター	龍田地域なかよしスポーツクラブ	スポーツ庁、熊本市、熊本県スポーツ協会、熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会火の国ネット	17
4	山口県 岩国市由宇町	12月21日(日)	由宇文化スポーツセンター・ゆうたん	NPO法人ゆうスポーツクラブ	スポーツ庁、岩国市、山口県スポーツ協会	20
5	千葉県	令和8年1月12日(月・祝)	千葉市美術館	財団直接運営	スポーツ庁、千葉県、千葉市、千葉県スポーツ協会	26
6	栃木県	令和8年2月11日(水・祝)	栃木県総合文化センター	財団直接運営	スポーツ庁、栃木県、日本スポーツ協会	27
計						123

令和7年度健康づくり基礎研修会実施概要 (旧・貯筋サポーター研修会e-ラーニング編)

No.	受講期間	修了者 (人)
1	9月1日(月)～9月30日(火)	8
2	11月1日(土)～11月30日(日)	13
3	令和8年2月1日(日)～3月1日(日)	20
計		41

別表 17

健康日本21推進全国連絡協議会 加入会員団体名簿

令和8年3月31日現在

NO.	団体(組織)名	NO.	団体(組織)名
1	公益社団法人 アルコール健康医学協会	73	一般財団法人 日本健康増進財団
2	一般財団法人 医療情報健康財団	74	一般社団法人 日本健康相談活動学会
3	一般財団法人 ウエルネスアカデミー	75	一般財団法人 日本健診財団
4	一般社団法人 栄養改善普及会	76	一般財団法人 日本コアコンディショニング協会
5	NPO法人 NSCAジャパン	77	一般社団法人 日本口腔衛生学会
6	一般財団法人 MOA健康科学センター	78	一般社団法人 日本公衆衛生学会
7	NPO法人 禁煙ネット	79	一般社団法人 日本公衆衛生看護学会
8	公益財団法人 結核予防会	80	一般財団法人 日本公衆衛生協会
9	NPO法人 健康寿命増進機構	81	一般社団法人 日本行動医学会
10	公益財団法人 健康・体力づくり事業財団	82	NPO法人 日本呼吸器障害者情報センター
11	健康の駅推進機構	83	公益社団法人 日本サウナ・スパ協会
12	健康保険組合連合会	84	一般社団法人 日本作業療法士協会
13	公益社団法人 国民健康保険中央会	85	公益社団法人 日本産業衛生学会
14	医療法人社団 こころとからだの元気プラザ	86	一般社団法人 日本産業保健師会
15	公益財団法人 骨粗鬆症財団	87	公益社団法人 日本3B体操協会
16	公益財団法人 笹川スポーツ財団	88	公益社団法人 日本産婦人科医学会
17	一般社団法人 Jミルク	89	NPO法人 日本Gボール協会
18	NPO法人 ジュース	90	公益社団法人 日本歯科医師会
19	食品産業中央協議会	91	公益社団法人 日本歯科衛生士会
20	公益財団法人 住友生命健康財団	92	一般財団法人 日本自転車普及協会
21	一般財団法人 船員保険会	93	一般社団法人 日本循環器病予防学会
22	全国衛生部長会	94	公益社団法人 日本小児保健協会
23	一般社団法人 全国栄養士養成施設協会	95	NPO法人 日本食育協会
24	公益社団法人 全国結核予防婦人団体連絡協議会	96	一般財団法人 日本食生活協会
25	全国健康保険協会	97	公益社団法人 日本女子体育連盟
26	社会福祉法人 全国社会福祉協議会	98	公益社団法人 日本鍼灸師会
27	全国商工会連合会	99	一般社団法人 日本寝具寝装品協会
28	公益社団法人 全国私立保育連盟	100	公益財団法人 日本心臓財団
29	公益社団法人 全国スポーツ推進委員連合	101	日本ストレス学会
30	公益社団法人 全国大学体育連合	102	NPO法人 日本スポーツ栄養学会
31	公益社団法人 全国調理師養成施設協会	103	公益財団法人 日本スポーツクラブ協会
32	全国保健師長会	104	公益社団法人 日本スポーツ・健康産業推進協会
33	全国保健所長会	105	日本生活習慣病予防協会
34	公益財団法人 全国老人クラブ連合会	106	公益社団法人 日本精神科病院協会
35	公益社団法人 全国老人保健施設協会	107	一般財団法人 日本成人病予防会
36	公益社団法人 全国労働衛生団体連合会	108	NPO法人 日本成人病予防協会
37	公益社団法人 全日本断酒連盟	109	一般社団法人 日本精神保健看護学会
38	公益財団法人 総合健康推進財団	110	一般社団法人 日本総合健診医学会
39	公益財団法人 大樹生命厚生財団	111	一般社団法人 日本体育・スポーツ・健康学会
40	公益財団法人 大同生命厚生事業団	112	公益財団法人 日本対がん協会
41	公益財団法人 体力づくり指導協会	113	一般財団法人 日本退職公務員連盟
42	一般社団法人 タバコ問題情報センター	114	一般社団法人 日本体力医学会
43	公益社団法人 地域医療振興協会	115	公益社団法人 日本調理師会
44	NPO法人 地球足もみ健康法実践普及協会	116	一般社団法人 日本糖尿病学会
45	中央労働災害防止協会	117	公益財団法人 日本糖尿病財団
46	公益財団法人 長寿科学振興財団	118	NPO法人 日本トレーニング指導者協会
47	一般財団法人 長寿社会開発センター	119	公益社団法人 日本人間ドック・予防医療学会
48	一般財団法人 東京顕微鏡院	120	NPO法人 日本人間ドック健診協会
49	公益社団法人 日本医師会	121	一般財団法人 日本農村医学研究会
50	一般社団法人 日本ウオーキング協会	122	公益社団法人 日本フィットネス協会
51	日本運動疫学会	123	一般社団法人 日本フィットネス産業協会
52	NPO法人 日本運動療法推進機構	124	NPO法人 日本ヘルスツーリズム振興機構
53	公益社団法人 日本エアロビック連盟	125	公益社団法人 日本ボディビル・フィットネス連盟
54	一般社団法人 日本衛生学会	126	公益社団法人 日本薬剤師会
55	NPO法人 日本栄養改善学会	127	一般財団法人 日本予防医学会
56	公益社団法人 日本栄養士会	128	公益財団法人 日本リウマチ財団
57	一般社団法人 日本家族計画協会	129	公益社団法人 日本理学療法士協会
58	公益財団法人 日本学校保健会	130	一般社団法人 日本臨床スポーツ医学会
59	公益社団法人 日本看護協会	131	一般社団法人 日本臨床内科医会
60	一般財団法人 日本がん知識普及協会	132	公益財団法人 日本レクリエーション協会
61	日本禁煙科学会	133	日本労働組合総連合会
62	一般社団法人 日本禁煙学会	134	公益財団法人 8020推進財団
63	日本禁煙推進医師歯科医師連盟	135	公益財団法人 パブリックヘルスリサーチセンター
64	公益財団法人 日本ゲートボール連合	136	NPO法人 フレンドリー情報センター
65	NPO法人 日本健康運動指導士会	137	公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構
66	一般財団法人 日本健康開発財団	138	NPO法人 ヘルスマネジメントあおぞら
67	一般社団法人 日本健康教育学会	139	公益財団法人 北陸体力科学研究所
68	一般社団法人 日本健康倶楽部	140	一般財団法人 保健福祉広報協会
69	日本健康支援学会	141	公益社団法人 母子保健推進会議
70	一般社団法人 日本健康心理学会	142	公益財団法人 明治安田厚生事業団
71	公益財団法人 日本健康スポーツ連盟	143	一般社団法人 メディカル・フィットネス協会
72	一般社団法人 日本健康生活推進協会	144	公益財団法人 予防医学事業中央会

別表 18

貯筋運動ステーション・サテライトの開催状況
(令和7年度)

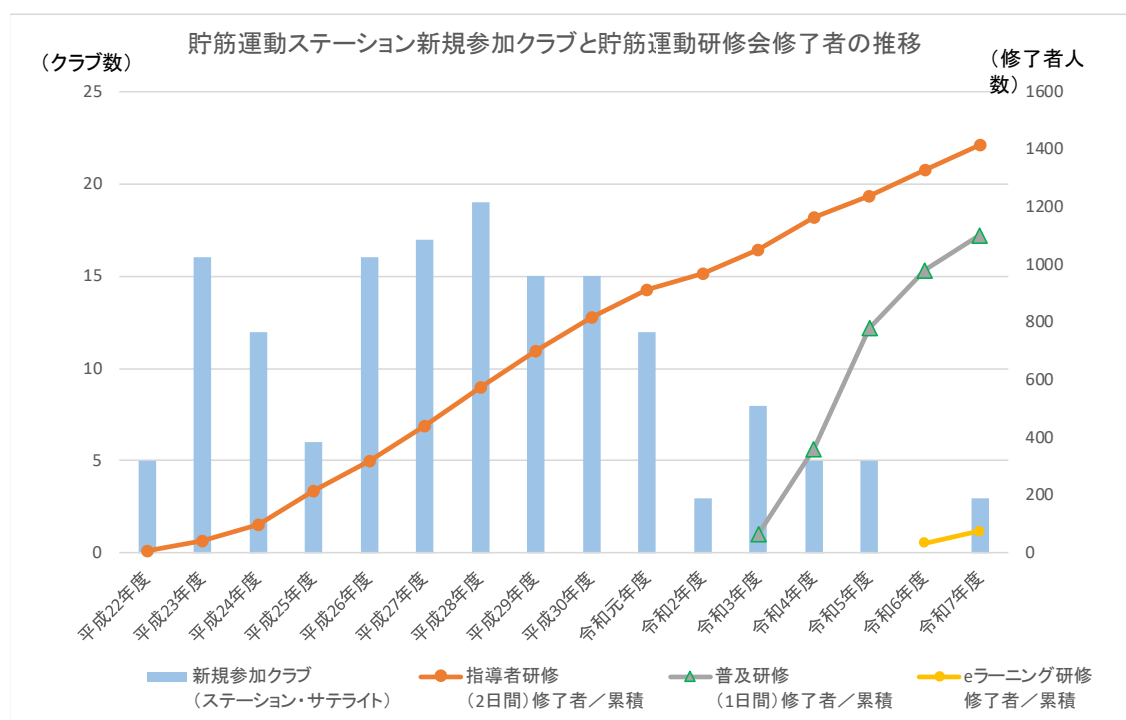
No.	クラブ名 所在地	主な会場 実施期間	参加者 (人)	延べ人数 (人)	出席率 (%)	平均年齢 (歳)
1	一般社団法人塩竈フットボールクラブ (宮城県塩釜市) ステーション	塩釜ガス体育館 研修室 10月2日 ~ 12月18日	15	128	71.1	71.4
2	城下町スポーツクラブ (神奈川県小田原市) ステーション	神奈川県立西湘スポーツセンター 9月1日 ~ 1月19日	33	301	76.0	75.6
3	スポーツクラブ葛城 (奈良県葛城市) ステーション	當麻スポーツセンター 10月2日 ~ 12月18日	36	294	68.1	72.1
4	一般社団法人ウェルネスファム (香川県高松市) サテライトA	ロコモK.O高松十川店 11月4日 ~ 1月27日	2	14	58.3	80.5
	サテライトB	カーサ・モンテ・ピーノ 11月6日 ~ 1月29日	8	66	68.8	74.6
			94 (計)	803 (計)	68.5 (平均)	74.8 (平均)

別表 19

貯筋運動プロジェクトの実績

貯筋運動プロジェクト実績

年度	新規参加クラブ (ステーション・ サテライト)	ステーション 延べ参加者	指導者研修会 (2日間) 修了者	普及研修会 (1日間) 修了者	eラーニング 研修修了者	備考
平成22年度	5	1,893	7			
平成23年度	16	4,389	34			
平成24年度	12	5,062	58			※サテライト事業開始
平成25年度	6	4,205	117			※スポーツ振興くじ助成金を貯筋運動の調査研究に活用したため厚生労働省補助金で行った
平成26年度	16	5,823	105			
平成27年度	17	4,264	119			
平成28年度	19	4,834	136			
平成29年度	15	5,289	124			
平成30年度	15	5,517	119			
令和元年度	12	4,176	94			※令和2年1月に新型コロナウイルス感染症発生
令和2年度	3	2,141	56			※新型コロナウイルス感染症のためクラブ数、研修会開催数を減らして実施
令和3年度	8	1,463	83	65		※1日間研修会試行
令和4年度	5	1583	113	298		※1日の普及研修会開始
令和5年度	5	1028	72	418		
令和6年度	0	873	91	200	35	※サテライトのみ実施したので新規クラブはなし ※eラーニングを開始し貯筋サポーターとして登録
令和7年度	3	803	86	123	41	
計	157	53,343	1,414	1,104	76	



別表 20

健康運動指導研究助成一覧

(令和7年度)

【実践研究】13件

氏名	所属	研究課題
森山 進一郎	国立大学法人東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系 健康・スポーツ科学講座	身体機能の改善と精神発達を促す自閉症児向け水中運動指導法の開発 ：障がい者のウェルビーイング実現を担う健康運動指導士・健康運動実践指導者の養成を目指して
屋嘉部 めぐみ	一般社団法人幸せな身体づくり協会	骨盤底筋トレーニングが骨盤底機能年齢と幸福度に与える影響
鹿俣 由美	鹿俣体育研究所	レジ袋を利用した運動プログラムの開発と評価 ～家にあるレジ袋を運動用具として再利用～
久志 勝美	医療法人恵山会 下地脳神経外科 メディカルフィットネスわいど	日本最南端・沖縄八重山諸島における生活習慣病予防教室 ～健康運動指導士・実践指導者の地域包括ケアシステム参画を目指して～
脇本 敏裕	川崎医療福祉大学 健康体育学科	フレイル予防に特化した運動指導施設利用者の特性把握および個別最適化プログラム作成のための基礎データ収集に関する研究
青木 謙介	帯広大谷短期大学 社会福祉課子ども福祉専攻	幼児における投能力向上のための雪遊び教材の開発
藤原 葉子	NPO法人 健康支援エクササイズ協会	高齢者の転倒予防として棒を用いた足趾保持トレーニングの効果
矢野 ゆかり	一般社団法人香川県運動推進協会	就業終了時のピラティスエクササイズは夜間労働者の睡眠の質を改善するか？ ～健康運動実践による介護産業の健康経営確立支援～
尾山 裕介	桐蔭横浜大学 スポーツ科学部	AI姿勢推定を活用した健常高齢者向け身体評価システムの有用性の検討
石田 啓一	健康マネジメント・オフィスK	従業員の生活習慣改善に向けた「健康チャレンジ・プログラム（継続的な目標管理の仕組み）」実践方法の検証
山岡 弘美	特定非営利活動法人 佐賀県CSO推進機構	音楽を活用したマルチコンポーネント運動の効果性について ～和みcise運動プログラムの活用～
伊藤 敦子	健康体操教室ハローフレンズ イノア	中高齢者の運動前の体ほぐし（準備運動）オリジナルプログラム（丸の体操）の有効性の検証と準備運動についての提案
後城 千瑛	長崎ウェルネススポーツ研究センター	高齢者サロン参加者が継続しやすい多要素な運動プログラムの開発 ～日常生活で運動習慣をつけるために～

【調査研究】5件

氏名	所属	研究課題
根本 みゆき	筑波大学 医学医療系 精神医学	軽度認知機能障害における多因子介入プログラム別の感情応答の検討 ～健康運動指導士と研究者の共創による認知症予防モデル構築への挑戦～
小澤 多賀子	駒沢女子大学 人間健康学部健康栄養学科	介護予防体操を普及する高齢ボランティアの生活関連体力と認知機能の実態
渡邊 夏海	東京YMCA社会体育・保育専門学校	労働者におけるプレゼンティーズムと体力の関連の解明
水島 諒子	国立保健医療科学院	地域に根づいた減量支援ボランティア活動の体系的評価と継続要因の解明
宮本 瑠美	医療法人鉄蕉会亀田総合病院 スポーツ医科学センター	自立高齢者を対象とした健康運動指導士主導のマルチコンポーネント運動介入がロコモティブシンドローム改善に及ぼす効果検証

【指定研究】1件

氏名	所属	研究課題
辻 大士	筑波大学 体育系	「社会とのつながり」「自然と健康になれる環境づくり」に貢献する健康運動指導士の役割創出